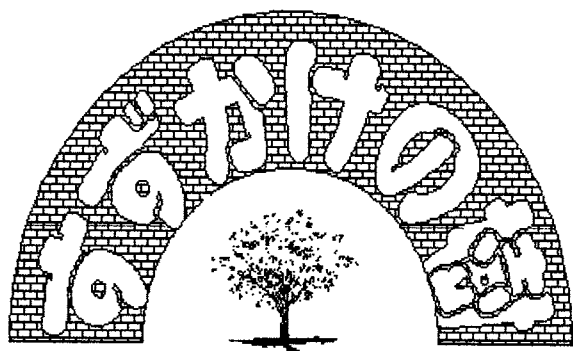




2017, 11, 30発行 No.139

社会福祉法人 すずかけ福祉会

すずかけ共同作業所

愛知県小牧市南外山間島15-1 Tel 0568-71-3644 Fax 0568-71-3649

さらん

愛知県小牧市小針2-356-2 Tel/Fax 0568-75-3991

すずかけホームそよ風・すずかけホーム虹の家

愛知県小牧市南外山佃81 Tel/Fax 0568-76-8151

すずかけホーム青空・すずかけホーム太陽

愛知県小牧市小針2丁目356-1 Tel/Fax 0568-75-2888

ヘルパーステーションとなり

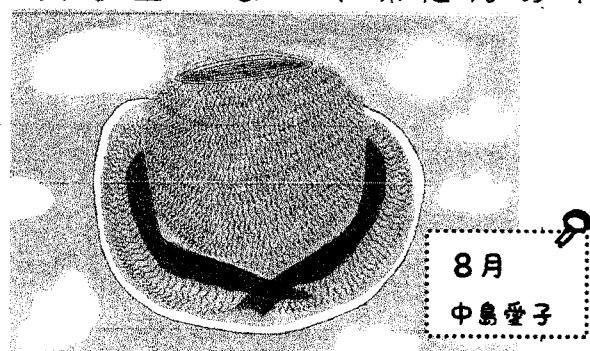
愛知県小牧市小針2丁目356-1 Tel 0568-90-0111 Fax 0568-90-0112

『空とぶぼーん』すてきでしょー！



今年もすずかけでは「仲間のうたカレンダー」を販売しています。全国の障害を持った仲間達が応募したたくさん作品の中から、すずかけの中島愛子さんの絵が入賞を果たし、壁掛け版の8月の絵として掲載されています。絵の名前は「空とぶぼーん」。中島さん一家は北海道で行われたきょうさん（障害者事業所の全国連絡会）の全国大会に参加し、表彰状を受け取ってきました。舞台の上段に上がってカチコチに緊張して表彰を受ける愛子さんの姿が印象的でした（笑）

毎年いちごグループではきょうさんグッズデザインコンクールに応募するための絵画作成に取り組んでいます。皆で行った日帰り旅行の絵、美味しそうなカレーライス、大好きな人の絵、今までにいろいろな絵が誕生しています。ボランティアの先生方の助言をもらいながら、色鉛筆から絵具



に挑戦したり、隅まで塗り込めるようになったりと上手になってきています。愛子さんは細かい作業を、時には嫌になって泣き言を言いながら最後まで頑張りきりました。本当に空を飛んでいるような、夢の世界に行くような、そんな作品です。もう一人岩本重一さんは入選。家に帰るとおいしいごはんを作ってくれる弟のお嫁ちゃんを描きました。カレンダーの裏面に紹介されています。

さて冬のポスターに向けて仲間達も販売に取り組んでいます。すずかけでは地域に入って「カレンダーかってください」のピラ配りをしました。翌日さっそく買いに来て下さる方がみえて、皆大喜び。さらんは営業・管理などの担当に分かれ、役割に責任を持って張り切っています！先日のパザールでも沢山の方が買って下さいました。友達の絵がのったカレンダーなんて、何だか誇らしいですね！（職員 幅田）

壁掛け版...1230円

卓上版...1030円

ぜひ買い求めください。すずかけ・さらんまでご連絡お待ちしています。12月半ばころまで
0568・71・3644 すずかけ
0568・71・3991 さらん

すずかけ

電車にのったよー

夏のボーナスをもらってから随分日が経ってしまいましたが、そのお金を使ってカラオケ、買い物、プール、電車と4つのグループに分れてお出かけしました。各グループでそれぞれ楽しんできましたよ！その中から今回は、電車グループの事を紹介します。

電車に乗る機会の少ない仲間たちは電車に乗り込むと緊張しているのか静かになっていました。車内が静かなのでより緊張していたのかもしれないね。そして今回の目的地犬山城下町では散歩をしつつお昼ご飯を食べ、他にもいろんな店が立ち並んでいるのでお腹いっぱいにはせずお団子を食べたり、アイスクリームを食べたりしました。休憩のベンチで仲間たちがリラックスして満喫する姿がとても印象的でした。楽しい時間は早くすぎてしまいましたが、帰りの電車では「楽しかったね！」という仲間の笑顔もあり職員としてもやってよかったなと思う瞬間でした。また行こうね！

(加藤邦章)



電車の中はドキドキ！

さろん

もちつきワッショイ



さらんでは10月の誕生日企画で、餅の大好きな仲間のリクエストで餅つき大会をしました。曰や杵、もち米を蒸かせたりと準備は大変でしたが、仲間はいつもと違う雰囲気になんとなくワクワクする期待感がありました。餅つきは熱いうちにつかないと形にならないので大急ぎでスタート。仲間一人一人が杵を持ってつきあげました。自然に出てくるワッショイの言葉に笑みがこぼれました。11月は女性のストリートミュージシャンが歌いに来てくれました。ステキだったよ！(新城)

グループホーム

新ホーム開設に向けて…

すずかけ福祉会5つめ、6つめとなる新たなホームの開設に向けて準備が進んでいます。難関だった農地転用の手続きも終わり、国と県の補助金交付も決定しました。12月半ばに工事が着工される予定です



ホームの晩ごはん、
おいしいね♡

新規利用の仲間達も練習開

新たにホームを利用する仲間の準備も始まりました。顔なじみの仲間たちが暮らすホームでの生活を体験練習する取り組みを実施しています。ホームで友達と一緒に過ごし、体験の中で新しい「自分の生活」をつくることから進めています。ここでの経験は仲間にとっても職員にとっても新ホームスタートに向けて良い練習の場となりそうです。この体験練習は後に紹介する短期入所事業を活用しています。

短期入所事業を始めました。

「すずかけの職員が対応するショートステイをやって欲しい！」この要望はホームの開設と合わせて保護者の長年の要望でした。ホームが軌道にのってきた今、要望に応えるべく、すずかけホーム太陽・青空の空き部屋を利用して短期入所事業(ショートステイ)を9月1日より始めることになりました。現在は本体となるホームの様々な条件もあり、利用ができる日は「ホームが開所している日(月、金、祝日を除く)」のため「困った時はいつでも」とはなりません。まずは第一歩。将来的には、条件の整備を進め「困った時にはいつでも」と応えられるような事業にしたいと考えています。(ホーム施設長 光岡)

「慢性的人手不足」なんとかしてください！！

～愛知県懇談会に参加しました～

9月22日、あいされん（きょうされん愛知支部）と愛知県との行政懇談会が開催され、仲間の家族2名と施設長2名が参加しました。すずかけは「グループホームに関わる県独自の支援策などをもっと充実してほしい」と発言しました。

今回の懇談では、生活介護、グループホーム、ヘルパー事業所等の事業から、相談支援、県のホームページ、更には震災発生時のことなど多岐にわたる要望があげられており、それぞれの事業所がぎりぎりの状態で日々活動している限界になっているので何とかして欲しいとの訴えが寄せられました。今回の懇談の最も重要なキーワードは「人材確保」でした。どの事業所も結局悩みは「人がいない」と。職員募集をしても応募がないため、福祉現場では慢性的に人手不足です。この日に出された要望を進めようとしても、人がいないため行き詰っているのが実態です。「県として大胆な人材確保に乗り出してほしい」との訴えがされ、参加者全員が深く頷いていました。

今回愛知県はいくつかの要望に対して「実態を調査して予算を含め実施が可能かどうか検討する」と回答しています。以前は無回答に等しい状況だったので、それと比較すると県の担当者も危機感を感じて下さっているようです。毎年懇談を行っている運動の積み重ねの成果ではないでしょうか。仲間達や家族が不安から解き放たれ、本当に願いを実現できるよう、今後も運動を展開していかねければなりません！

（ホーム施設長 光岡）

第41次国会請願署名にご協力を：

今、障害者福祉に関わる報酬改定チームでの論議が進んでおり、生活介護事業所の報酬の大幅減が言われています。また給食費の一部を補助する食事提供加算が廃止されるような声も聞かれます。所得が少ない障害者にとっては死活問題です。軽度の障害者は支援の対象から外していくような動きもあり、行方が心配です。

また、前号でも紹介しましたが、安倍政権が打ち出した「我が事・丸ごと地域共生社会」は何を指すのか、再度確認する必要があります。「我が事」は住民の助け合いという名のもとの公的責任の否定だという事。「丸ごと」は介護、障害、貧困問題など異なるニーズの対応を一本化させ、安上がりで済ませようとするもの。少ない人員で効率的なサービスを提供しようという考え方で、障害を持った仲間達の願いに寄り添う援助、施設運営が出来るとは思えません。

この様な実態を地域の皆様に広くお伝えすることが、私たちの責務だと思っております。署名用紙を同封させていただきます。皆様のご協力をお願い致します。

（電話：0568・71・3644 すずかけ）

～請願項目～

- 1、障害のある人が家族に依存することなく、自らが希望する自立した生活が送れるよう、所得を保障し、生活を支援する制度を確立してください。
- 2、深刻な職員不足の解決に向けて、一般労働者の平均賃金より月10万円も少ない福祉職の給与を増額するよう報酬体系を抜本的に見直してください。
- 3、障害のある人が、65歳を超えても必要とする制度を原則無償で使えるよう、障害者総合支援法の介護保険優先原則を廃止してください。
- 4、地域活動支援センターについては、安定した運営ができるよう、国がその実情を把握し、国の責任で予算確保のための措置を講じてください。
- 5、障害者権利条約でうたわれた『他の者との平等』の権利を保障できるよう、障害関連予算の配分率を先進国の平均値なみに引き上げてください。

秋の大バザー

ご協力ありがとうございました♪

11月19日に清水屋さんの店頭をお借りしてバザーを開催しました。天候の悪い中でしたが、会場は一日中お客様の波が途絶えることなく賑わいました。地域の皆様に応援していただいていることを実感し感謝の気持ちでいっぱいです。

バザー物品をご提供下さった方、当日足を運んでくださった方々、本当にありがとうございました。

「なかま集団」について考える…

仲間達の内面を探りたい、より良い実践をつくりたい、そんな思いで職員は様々な研修に参加したり、学習を行っています。今回は北名古屋の「あかつき共同作業所」の職員さんたちと合同学習会を行いました。テーマをお互いに悩んでいる「集団」として、レポートを出し合いました。それぞれ方法は違っても、仲間の思いに寄り添いながら集団の中で変わっていく姿を大切にしてきたという共通点を感じる事が出来たと思います。



歯科検診を実施しました

仲間達の中には歯の不調などを訴える事が難しい人もいます。歯科通院が困難な家庭もあります。今回は愛知県歯科医師会様にご協力をいただき、すずかけの全員の仲間の歯科検診を実施する事が出来ました。この検診で実は沢山虫歯があるという事が分かって、その後ヘルパーを利用した通院につなげる事が出来た人もいました。

同時に歯科衛生士さんによる歯磨き指導も受けました。染め出しをして鏡に映してもらって磨き残しを確認。職員が援助する時は口の形を変えながら磨くとブラシがいき渡る事、寝かせて磨く方法を教わりました。この日をきっかけに寝転んでくれるようになった仲間も。専門家の方の力はスゴイ！

さらんでも今年度、衛生士さんによる歯磨き学習会を行っています。今後様々な機関と連携を取り、健康維持に努めます。

スポーツレクリエーション行っちゃー!

11月12日小牧市スポーツレクリエーションに参加し、玉入れやパン食い競争を楽しんできました。フィナーレは仲間達の得意なダンスー！いっぱい体を動かしたね！

新しい職員入りました。

ようこそお願いします！

10月より3名の職員を新規採用しました。どうぞよろしくお願い致します。来春のホーム開設を控え、引き続き正規職員を募集しています。「となり」で働くヘルパーさんも大募集中です！



（編集後記）

ある雨の日に自閉症の仲間二人とホームセンターへ買い物に行きました。目当ての物を買いい、ペットコーナーへ回り道。動物が好きなのMさんは「イヌ、イヌ！」と連呼して楽しそうにハムスターだけどね（笑）レジへ行きお会計を済ませ私が財布にもためたお金を片づけていたら、Sさんがカゴをひょいっと持っていく、指を濡らして買い物袋の口を開け、さっさと入れて腕にかけ、イクヨって感じで私を振り返りました。さりげなく優しく、私はほんわかした気持ちになりました。いつもお母さんと一緒に行く時お母さんがしている事を、私にしてくれたのかな？

障害者福祉も効率化、商品化の波にさらされ、職員の労働も厳しく大変な状況ですが、こんなちょっとした瞬間、幸せを感じます…皆様、今年もお世話になりました。

（職員 H）